



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場会社名 三井松島産業株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 1518 URL <http://www.mitsui-matsushima.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 串間 新一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理部長 (氏名) 高田 義雄 (TEL) 092 (771) 2171  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (2013年3月期第3四半期決算説明資料)  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	64,049	△15.1	3,596	△20.2	3,878	△22.2	2,238	△50.9
24年3月期第3四半期	75,484	16.5	4,509	67.9	4,986	121.9	4,554	74.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,899百万円(744.0%) 24年3月期第3四半期 343百万円(△83.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	16.14	—
24年3月期第3四半期	32.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	51,017	29,199	57.2
24年3月期	46,178	26,853	58.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 29,198百万円 24年3月期 26,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 4円00銭  
 記念配当 1円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△18.4	3,700	△41.2	4,000	△39.2	2,000	△59.0	14.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 — 社 (社名) — 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に該当する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期3Q	138,677,572株	24年3月期	138,677,572株
25年3月期3Q	27,782株	24年3月期	27,568株
25年3月期3Q	138,649,862株	24年3月期3Q	138,650,164株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額
売上高	①燃料(石炭販売)	64,307	50,766	△13,541
	②燃料(石炭生産)	14,314	12,948	△1,366
	③施設運営受託	—	3,214	3,214
	④建機材	2,298	2,024	△273
	⑤不動産	396	439	43
	⑥リサイクル・合金鉄	406	216	△189
	⑦その他	2,106	1,765	△341
	調整額	△8,344	△7,325	1,018
合計		75,484	64,049	△11,435
営業利益	①燃料(石炭販売)	92	10	△81
	②燃料(石炭生産)	4,938	3,838	△1,100
	③施設運営受託	—	102	102
	④建機材	△99	△136	△37
	⑤不動産	31	5	△26
	⑥リサイクル・合金鉄	△442	△187	254
	⑦その他	△27	△41	△14
	調整額	15	4	△10
合計		4,509	3,596	△912
営業外収益		642	444	△197
営業外費用		165	162	△2
経常利益		4,986	3,878	△1,107
特別利益		2,349	145	△2,204
特別損失		699	487	△211
税金等調整前四半期純利益		6,637	3,536	△3,100
法人税等合計		2,082	1,298	△783
少数株主損益調整前四半期純利益		4,554	2,238	△2,316
少数株主損失(△)		—	△0	△0
四半期純利益		4,554	2,238	△2,316

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、燃料事業において世界の石炭需給の緩和による石炭価格の下落及び販売数量の減少により、売上高は64,049百万円と前年同期比11,435百万円(15.1%)の減収となりました。営業利益は、上記の売上高の減少及びリデル炭鉱の操業コストが増加したことなどにより3,596百万円と前年同期比912百万円(20.2%)の減益となりました。経常利益は、営業外収益における為替差益の減少などにより3,878百万円と前年同期比1,107百万円(22.2%)の減益となりました。また、四半期純利益は、前年同期にありましたような投資有価証券売却益などの多額の特別利益の計上がないことから、2,238百万円と前年同期比2,316百万円(50.9%)の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①燃料(石炭販売)事業

売上高は、石炭価格の下落及び国内鉄鋼生産の落ち込みにより販売数量が減少したことから50,766百万円と前年同期比13,541百万円(21.1%)の減収となりました。営業利益は、販売数量の減少及び一部銘柄の販売手数料が減少したことから、10百万円と前年同期比81百万円(88.4%)の減益となりました。

## ②燃料(石炭生産)事業

売上高は、前述の石炭需給の緩和による石炭価格の下落、販売数量の減少及び決算為替レート(円/A\$)が円高になったことにより12,948百万円と前年同期比1,366百万円(9.5%)の減収となりま

した。営業利益は、上記の売上高の減少及びリデル炭鉱の重機・選炭工場のメンテナンスの実施等により操業コストが増加したことなどから、3,838百万円と前年同期比1,100百万円(22.3%)の減益となりました。

### ③施設運営受託事業

本事業は、(株)エムアンドエムサービスを第2四半期連結会計期間において連結子会社としたことに伴い、新たに加わったものであり、日本各地にて宿泊施設の運営及び民間企業・地方自治体等が所有する保養所・研修所・その他施設等の運営受託事業を行っております。当第3四半期連結累計期間における売上高は3,214百万円となり、営業利益は、のれんの償却額66百万円の計上により102百万円となりました。なお、当第3四半期連結累計期間において連結の範囲に含めているため、前第3四半期連結累計期間との比較情報の記載は行っておりません。

### ④建機材事業

売上高は、生コンの売上高が減少した影響などにより、2,024百万円と前年同期比273百万円(11.9%)の減収となり、136百万円の営業損失(前年同期は99百万円の営業損失)となりました。

### ⑤不動産事業

売上高は、439百万円と前年同期比43百万円(10.9%)の増収となりましたが、営業利益は5百万円と前年同期比26百万円(82.4%)の減益となりました。

### ⑥リサイクル・合金鉄事業

本事業は、ASR(廃自動車シュレッダーダスト)再資源化リサイクル事業及び合金鉄製造事業を中心とした事業展開を進めてまいりましたが、設備トラブル等による合金鉄製造の低迷及び円高の長期化・ニッケル市況価格の下落により、収支改善の見通しが立たないことから合金鉄製造事業の休止及び人員合理化を実施いたしました。

その結果、売上高は216百万円と前年同期比189百万円(46.7%)の減収となり、187百万円の営業損失(前年同期は442百万円の営業損失)となりました。

### ⑦その他(海外派遣研修事業、スーパーマーケット事業、港湾事業及び太陽光発電事業)

売上高は、1,765百万円と前年同期比341百万円(16.2%)の減収となり、41百万円の営業損失(前年同期は27百万円の営業損失)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

		前連結会計年度	当第3四半期 連結会計期間	増減額
資産	流動資産 (内、現金及び預金)	17,817 (11,387)	17,875 (10,753)	58 (△634)
	固定資産	28,355	33,140	4,785
	繰延資産	5	1	△4
	合計	46,178	51,017	4,839
負債	流動負債	8,384	9,891	1,507
	固定負債	10,940	11,926	986
	合計 (内、有利子負債(社債含む))	19,325 (10,583)	21,818 (13,403)	2,493 (2,819)
	純資産合計	26,853	29,199	2,345
負債・純資産合計		46,178	51,017	4,839

### ①資産

資産合計は51,017百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,839百万円(10.5%)の増加となりました。主な要因は、(株)エムアンドエムサービス(施設運営受託事業)を連結の範囲に含めたことなどによる有形固定資産の増加2,105百万円(8.5%)並びに、(株)エムアンドエムサービス及びMMI Indonesia Investments PTY LTD.(燃料(石炭生産)事業)を連結の範囲に含めたことによる、のれんの計上などに伴う無形固定資産の増加2,117百万円(138.4%)によるものであります。

### ②負債

負債合計は21,818百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,493百万円(12.9%)の増加となりました。主な要因は、当社における短期借入金の増加などによる流動負債の増加1,507百万円(18.0%)、(株)エムアンドエムサービス(施設運営受託事業)を連結の範囲に含めたことによる社債及び長期借入金などの固定負債の増加986百万円(9.0%)によるものであります。

③純資産

純資産合計は29,199百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,345百万円(8.7%)の増加となりました。主な要因は、当四半期純利益の計上などによる株主資本の増5加1,683百万円及び為替換算調整勘定の増加などによるその他の包括利益累計額の増加661百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月2日公表の通期の業績予想数値を修正しております。

なお、予想に関する事項は、本日(平成25年2月5日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,387	10,753
受取手形及び売掛金	4,332	4,477
有価証券	14	—
商品及び製品	566	348
仕掛品	86	229
原材料及び貯蔵品	110	343
その他	1,318	1,722
流動資産合計	17,817	17,875
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	9,086	8,926
土地	13,229	13,414
その他(純額)	2,443	4,523
有形固定資産合計	24,759	26,864
無形固定資産		
のれん	—	2,166
その他	1,529	1,481
無形固定資産合計	1,529	3,647
投資その他の資産		
投資有価証券	1,882	2,373
その他	427	480
貸倒引当金	△243	△225
投資その他の資産合計	2,066	2,629
固定資産合計	28,355	33,140
繰延資産	5	1
資産合計	46,178	51,017
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,710	1,445
短期借入金	3,055	5,315
未払法人税等	1,616	724
賞与引当金	39	70
その他	1,963	2,335
流動負債合計	8,384	9,891
固定負債		
社債	50	249
長期借入金	7,218	7,713
退職給付引当金	346	283
資産除去債務	591	635
その他	2,734	3,045
固定負債合計	10,940	11,926
負債合計	19,325	21,818

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,219	6,219
利益剰余金	13,430	15,113
自己株式	△4	△4
株主資本合計	28,217	29,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	109
繰延ヘッジ損益	12	131
土地再評価差額金	92	90
為替換算調整勘定	△1,488	△1,032
その他の包括利益累計額合計	△1,364	△702
少数株主持分	—	0
純資産合計	26,853	29,199
負債純資産合計	46,178	51,017



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	75,484	64,049
売上原価	68,895	57,920
売上総利益	6,589	6,128
販売費及び一般管理費		
人件費	1,028	1,164
福利厚生費	168	191
減価償却費	82	101
業務委託費	122	109
その他	678	964
販売費及び一般管理費合計	2,080	2,531
営業利益	4,509	3,596
営業外収益		
受取利息	127	220
受取配当金	25	28
為替差益	468	43
持分法による投資利益	—	69
その他	20	82
営業外収益合計	642	444
営業外費用		
支払利息	133	109
その他	31	52
営業外費用合計	165	162
経常利益	4,986	3,878
特別利益		
固定資産売却益	3	—
投資有価証券売却益	2,150	11
退職給付制度改定益	37	—
補助金収入	159	134
特別利益合計	2,349	145
特別損失		
投資有価証券評価損	142	174
関係会社整理損	72	—
減損損失	364	—
固定資産圧縮損	—	124
特別退職金	16	66
補償損失	99	—
事業休止関連損失	—	122
その他	2	—
特別損失合計	699	487
税金等調整前四半期純利益	6,637	3,536

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	2,044	1,175
法人税等調整額	37	123
法人税等合計	2,082	1,298
少数株主損益調整前四半期純利益	4,554	2,238
少数株主損失(△)	—	△0
四半期純利益	4,554	2,238

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,554	2,238
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,974	90
繰延ヘッジ損益	△266	118
土地再評価差額金	48	△2
為替換算調整勘定	△2,017	455
その他の包括利益合計	△4,210	661
四半期包括利益	343	2,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	343	2,899
少数株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。